

## 中国における小額信用貸付と農地の経営権の流動化が 災害リスクファイナンスに与える影響に関する一考察

### The Effects of Micro Credit and Transactions of Farmland Management Right on Diversification of Disaster Risk in China

○横松宗太・Yu Wei-Bin・岡田憲夫

○Muneta Yokomatsu, Yu Wei-Bin, Norio Okada

If a household can not go into debt enough, welfare loss caused by disaster is enlarged. In China, provision of micro credit by Rural Credit Cooperatives (RCCs) expanded the availability of loan for rural households. We formulate a theoretical model to investigate the risk finance framework in the rural areas in China. The risk-financial function of the micro credit is complemented by an increase in liquidity of management right of farmland to increase the diversification of disaster risk in the area. We further analyze the effective combination of loan provided by RCCs and other private loan firms.

#### 1. はじめに

中国では過去 10 年の年平均の災害被害額が 1000 億元に上り、その額は日本、アメリカに次ぐ世界 3 位に位置付けられている。本研究では中国の農村地域における災害リスクファイナンスに関するひとつの構造に着目する。一般的に開発途上国の農村部において信用市場は未発達な状態にある。貯蓄や借入可能額の大きさは、経済主体が災害から復興する上で決定的に重要になる。貧困な農村部は災害に対して脆弱といえる。

#### 2. 農村信用社

中国の農村地域には金融機関として農業銀行や農村信用社が存在する。しかしそれらは長い間、農家に対して信用供与を積極的に行ってこなかった。むしろインフォーマルな機関も含めた様々な民間金融が重要な役割を果たしてきた。しかし 1996 年の農村金融体制改革では、農村信用社が自主的な経営を行える体制が築かれると同時に、農村信用社による小額信用貸付と連保貸付の供給が開始された。それらは農村地域における貸付の性格を農業金融から消費金融の性格を有するものへと大きく変化させた。

#### 3. 土地所有制度

中国の土地所有制度は、現在でも 1950 年代の農業合作化および土地公有化によってもたらされた体制を基礎としている。そのうえで現在の中国農業は、集団所有の農地を農家が請け負って経営する形が採られている。農業生産請負制が導入された当初は農地が生産隊内のメンバーの間で均分された。しかし次第に均質な小作経営の非効率

性が明らかになり、それを修正するための政策が段階的に適用されてきた。そして 2002 年に制定された「農村土地請負法」では、農地の所有権を変えず、農家の請負権を保証するうえでの経営権の流動化を推奨することが明文化された。

#### 4. 本研究の焦点

農村信用社による小額信用貸付は農民の借入機会を拡大したといえる。本研究では、その一方で農村信用社がそれぞれの農民に必要な額の貸付を行わないのはなぜかについて考える。また、本来は圧倒的にリスクをプールできる立場であるはずの信用社が民間金融と共存しているのはなぜか、両者は競争関係にあるのかどうかについて考察する。

#### 5. モデル分析の概要

1) 土地請負経営権の取引の自由度が増したことによって、農村の農民当たりのリスクがより均質化する。2) その結果、農村信用社のように大規模な金融機関によるリスクプーリングが容易になる。3) 農村信用社による貸付では足りない場合には民間金融が補完する必要が生じるが、このときにも一農民あたりの融資が均一になることによって、民間金融がデフォルトリスクをプールすることが可能になり、リスクプレミアムが減少する可能性がある。

#### 6. おわりに

農地の経営権の流動化を通じて、農村信用社と民間金融の補完的効果が向上し、農村金融全体のリスクプレミアムが減少することが示された。今後は小額信用貸付の小額の水準がどの水準にあるべきか等について分析する予定である。